

## MEDIA RELEASE

For immediate release

### **ESR と三菱地所アジア社、西シドニーにおける 7 億豪ドル<sup>1</sup> 規模の優良物流施設開発でパートナーシップを拡大**

- ハンティングウッドで、約 7 億豪ドルの物流施設群を共同開発
- ESR と三菱地所アジア (MEA) による 2 件目のジョイントベンチャー — オーストラリア国内の高い需要が見込まれる物流開発に注力する長期的、戦略的パートナーシップを強化
- 西シドニーでの高品質な物流施設群 — 既存工業エリア内に位置し、M4 Motorway 沿いで主要道路へ直接アクセス可能という優れた立地

**シンガポール/東京、2026 年 6 月 1 日** – アジア太平洋地域 (APAC) に特化したアセットオーナー兼アセットマネージャーの ESR は、オーストラリア・シドニー西部ハンティングウッドにおける高品質な物流施設開発に向け、三菱地所アジア社 (MEA) と新たなパートナーシップを締結しました。

ESR ハンティングウッド開発パートナーシップ (EHDP) では、18.3 ヘクタールの用地をマルチフェーズで質の高い物流施設群に開発する計画です。2026 年後半に着工、2027 年後半以降に順次竣工予定です。

この取り組みは、2024 年に設立された ESR パケナム・パートナーシップを基盤とし、ESR と MEA が過去 2 年間で手掛ける 2 件目の共同プロジェクトとなります。これにより、需要が旺盛なオーストラリアの物流分野でプレゼンスを拡大し続ける両社の関係がさらに強化されることとなります。

3 フェーズで構成される本プロジェクトは、最大 114,005 平方メートルの先進的な倉庫スペースを提供します。シドニー西部を走る主要高速道路 M4 Motorway およびシドニー中心部から西側に延びる幹線道路 Great Western Highway へ直接アクセス可能な立地により、先進的かつ効率的な施設を求める国内外の大手企業からの需要が見込まれます。

本パートナーシップは、ESR がオーストラリアとニュージーランドで保有する総額 102 億豪ドル<sup>2</sup>超の開発パイプラインを展開する中で、高品質な物流施設に対する底堅い需要を示すものです。本プロジェクトは、こうした需要に応える形で、供給が制約されるハンティングウッドにおいて、大規模かつ高品質な物流施設を提供するものです。

ESR 社長 フィル・ピアースは、本パートナーシップについて、オーストラリアにおける ESR のプラットフォームと開発能力に対する投資家の信頼を示すものと述べ、次のようにコメントしました。

「三菱地所アジア社とのパートナーシップは過去 2 年間で今回が 2 件目となり、ハンティングウッドへの投資は、両社の継続的な関係の強さを明確に示すものです。ハンティングウッドは、シドニーでも特に需給環境がひっ迫する工業エリアの一つに位置しており、オーストラリアの主要な成長市場に

<sup>1</sup> 取引額は 4 億 9,000 万米ドル (4 月 7 日時点で 7 億 1,007 万 3,700 豪ドル相当、oanda.com で換算)

<sup>2</sup> 開発パイプラインの価値は 102 億豪ドル (2025 年 12 月 31 日時点)

において国際水準の開発を目指す当社と同じビジョンを共有するパートナーとともに、最高クラスの資産を提供できることをうれしく思います。」

三菱地所アジア社 オーストラリア支店長 松永洋介氏は、本パートナーシップについて、オーストラリアの物流分野へのエクスポージャーを拡大するという MEA の戦略に沿ったものだとして述べ、次のようにコメントしました。

「本パートナーシップを通じて、ESR と当社との関係がより強固なものになると確信しています。ハンティングウッドは、規模、立地、および実績ある開発パートナーという、当社が求めるすべての要素を備えています。本プロジェクトにおいて、素晴らしい成果を実現できることを期待しています。」

ハンティングウッド・ロジスティクス・エステートはシドニー西部に位置し、主要な貨物輸送ルートへの高いアクセスに加え、開港予定のウェスタン・シドニー国際空港にも近接するなど優れた立地条件を有しています。

シドニー西部の主要工業エリアでは、空室率が歴史的な低水準で推移しており、整備済み用地の供給も限られています。人口増加やインフラ投資に加え、テナントが交通網や労働力へのアクセスを重視する傾向が強まる中、立地に優れた開発用地への需要は引き続き堅調です。

このジョイントベンチャーは、ESR の資金調達戦略の推進につながるるとともに、主要成長市場における開発パイプラインの拡大を後押しするものです。

###

## ESR について

ESR は、デジタル経済とサプライチェーンを支える物流不動産およびデータセンターに特化した、アジア太平洋地域を代表する実物資産のアセットオーナー兼アセットマネージャーです。当社は、日本、中国、韓国、インド、東南アジア諸国、オーストラリア、ニュージーランド、ヨーロッパにおいて、時代の変化を先取りした最先端の不動産市場を提供しています。ファンドのマネジメントと開発の完全一体型プラットフォームを通じて、投資家の皆様のグローバルなポートフォリオに価値と成長機会を創出します。また、「持続可能な未来のための空間と投資のソリューション」というパーパスのもと、お客様、株主、地域社会などすべてのステークホルダーに対して長期的な利益の成長を目指しています。詳細は [www.esr.com](http://www.esr.com) をご覧ください。

## 本リリースに関するお問い合わせ先

### ESR 株式会社

広報担当: 須江絵理奈

Tel: (代表) 03-4578-7121 / (携帯) 070-3339-9448

[jpn\\_pr@esr.com](mailto:jpn_pr@esr.com)

### ESR 広報代理 (CDR)

[ESRAsia@cdrconsultancy.com](mailto:ESRAsia@cdrconsultancy.com)